

令和5年度麻布大学静岡県同窓会（静岡県支部）総会報告

麻布大学静岡県同窓会（会長：野田哲郎）の令和5年度総会が、7月30日（日）午後2時30分から、静岡市の静鉄ホテルプレジオ静岡駅南において開催されました。

参加者の年代も幅広く、昭和35年卒業の彦野卓馬さんから平成30年卒業の橘川学さんまで、24名の会員の皆さんが参加されました。

総会では、令和4年度事業報告・収支決算、令和5年度事業計画・収支予算、会則の一部改正が話し合われ、原案通り満場一致で承認されました。

本年度は、学長の川上泰先生、同窓会長の福山守様にお越しいただきました。川上学長には、大学の現状とこれからの展開について御講演いただきました。少子化という日本社会が抱える大きな課題に対して、中長期的なビジョンを描き、母校が変革の真っ只中にあることを知りました。福山同窓会長からは、同窓会の一般社団法人化や学園理事・評議員の推薦のお話を聞くことができました。



川上学長、福山同窓会長、お忙しい時間を割いてのご臨席ありがとうございました。

その後の懇親会は、久しぶりの再会で旧交を深めるとともに、新たな同窓生との出会いの場にもなりました。最後は、静岡県同窓会恒例の応援団OB（昭和62年卒業の高塚聖文さん、平成8年卒業の北山経樹さん）による校歌斉唱と力強いエールで中締めを行いました。（文責：事務局 坂内紀郎）

